

パネルヒーター保証書

本書は、お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合に、下記内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

< 無料修理規定 >

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で保証期間中に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書をご持参いただき、お申しつけください。
(ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、株式会社おおたけにご相談ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店または株式会社おおたけにご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、株式会社おおたけへご連絡ください。
- 保証期間中でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
(イ)ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ)お買い上げ後の落下、移動、輸送などによる故障及び損傷
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数など)による故障及び損傷
(ニ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ)一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ)本書のご提示のない場合
(ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内において有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者は(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または株式会社おおたけにお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期限については取扱説明書をご覧ください。

品番	PH-T304		
保証期間	対象部分	期間(お買い上げ日より)	保証の条件
	本体	1年	持込修理
お買い上げ日	年	月	日
お客様	お名前 ご住所 電話	様印	
販売店	販売店名 ご住所 電話		

株式会社 **おおたけ**

おおたけコールセンター TEL 024-983-5881

〒963-0112 福島県郡山市安積町成田字三渡7-1

受付：午前9時～午後0時・午後1時～午後5時(土日曜日、祝祭日、年末年始、お盆を除きます。)



パネルヒーター

PH-T304

取扱説明書

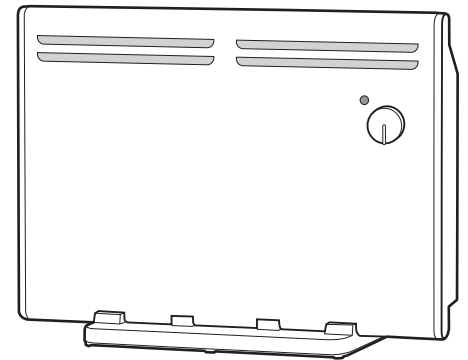
このたびは、パネルヒーターをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。お読みになった後は、大切に保管していただき、取扱いのわからないときや、不具合が生じたときにお役立てください。

- 取扱説明書中のイラストと実際の商品は多少異なる場合があります。

保証書添付

家庭用

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途での使用はしないでください。思わぬ事故になります。



愛情点検



ご使用の際、このような症状はありませんか？

長年ご使用のパネルヒーターの点検を！！

- ・電源を入れても動かないときがある。
- ・電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- ・運転中に異常な音や振動がする。
- ・こげ臭いにおいがする。
- ・電源プラグ、電源コード、本体などが異常に熱い。
- ・その他の異常、故障がある。

ご使用中止

故障や事故の防止のため、運転を停止し、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。なお、点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

仕様

定格電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	320W
本体寸法	約幅470×奥行163×高さ341mm
本体質量	約2.9kg
電源コード長さ	約1.5m
安全装置	転倒OFFスイッチ・サーモスタット 85℃・温度ヒューズ 99℃
付属品	本体取り付け用ネジ・壁掛け用ヒートン

- この製品は海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY

ご使用前に、以下のご注意をよくお読みのうえ正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「危険」「警告」「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。

絵表示の意味	本体	取扱説明書	
記号は注意内容です	高温注意	一般的な禁止	分解禁止
記号は禁止内容です		一般的な指示	電源プラグを抜く
記号は指示内容です			

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見れるところに必ず保管して下さい。

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

技術者以外の方は、絶対に分解したり、修理・改造を行わない。感電や火災のおそれがあります。	お風呂場など水のかかる場所での使用や、本体に水をさけたり、水につけたりしない。感電、ショートのおそれがあります。
使用中や使用直後は本体などの高音部に触ったり、顔などを近づけない。やけどやケガをするおそれがあります。	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しない。感電やショートして発火することがあります。
電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使用する。異なる電源電圧での使用や、コンセントを他器具と併用したりすると、発熱による火災の原因となります。	電源コードを傷つけたり、加工したり無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。電源コードの発熱、破損や火災・感電の原因となります。
乳幼児や体の不自由な方、自分で温度調節(又は操作)出来ない方の付き添いなしでの使用はしないでください。やけどや感電・脱水症状などの原因となります。	異常時(コゲ臭いなど)は運転を停止して電源プラグを抜いてください。異常のまま運転を続けると火災・感電の原因となります。
可燃物の近くでは使用しない。使用初期段階において揮発性有機化合物及びカルボニル化合物が最も拡散するおそれがありますので、十分な換気をおこなう。体調不良や火災の原因となります。	本機が覆われた場合、又は間違っただけで設置された場合、火災の危険があるため、本機のスイッチを入れるプログラム・タイマー・別のプログラムシステム、又はその他の装置で本機を使用しない。火災の原因となります。

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

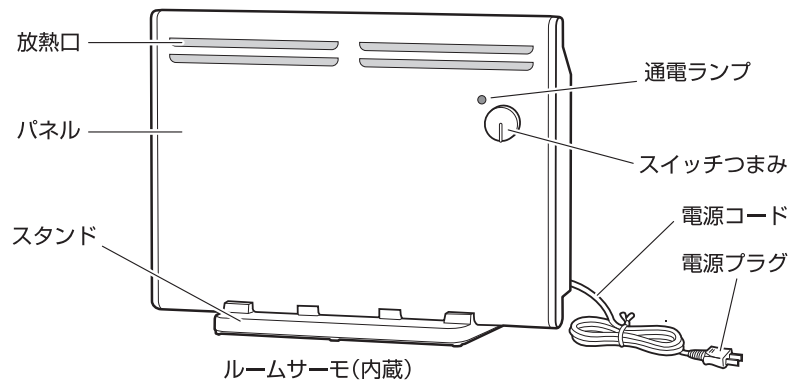
すき間などからピンや針金など異物を入れない。感電、火災の原因となります。	お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。やけどや感電のおそれがあります。
電源プラグは根元まで確実に差し込む。感電・ショート・発火の原因となります。	電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付いているときは乾いた布で拭き取る。火災の原因となります。
本体にものをかけて使用しない。異常過熱し、変形や故障・火災の原因となります。	就寝中や外出中は使用しない。火災の原因となります。
危険物や燃えやすいものの近く、油煙の舞う場所や近くでは使用しない。スプレー缶やカーテンの近く、狭い場所は爆発や火災の原因となります。	ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。感電やケガの原因となります。

注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性及び物的障害のみの発生が想定される内容を示しています。

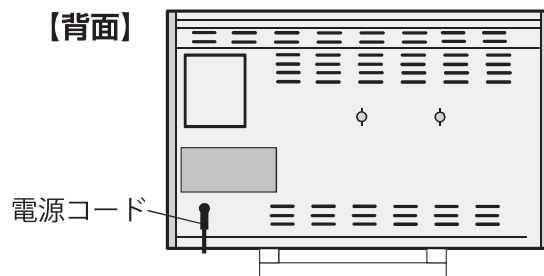
電源プラグを抜く時はコードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。感電・ショート・発火の原因となります。	使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。やけどや絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。
使用中や使用直後はお手入れをしない。高温部に触れ、やけどの原因となります。	直射日光があたる場所や暖房器具の上や近くに置かない。プラスチック部分が変形・変質することがあります。
長時間同じところを温め続けない。やけどや低音やけどの原因となります。	変形・破損している電源プラグ・電源コードは絶対に使わない。感電やショート、発火のおそれがあります。必ずお求めの販売店または弊社コールセンターに交換を依頼してください。
スタンドを外さない。本体をねかせたり、斜めにして使用しない。温度ヒューズが切れたり、過熱や火災の原因となります。	子供に器具で遊ばせない。やけどや感電、火災の原因となります。
浴室・水滴のかかる場所や野外で使用しない。感電やショート・発火の原因となります。	ペットの暖房用に使用しない。ペットが本体や電源コードを傷め、火災の原因となります。

各部の名称

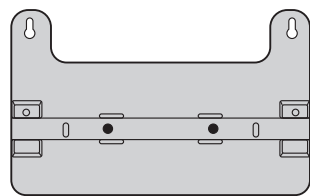
【正面】



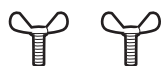
【背面】



【付属品】



スタンド(1個)

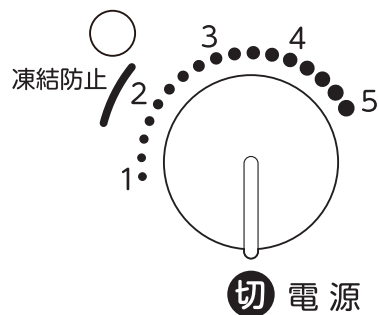


スタンド取付ネジ
(2本)



ヒートン
(2本)

【スイッチつまみ】



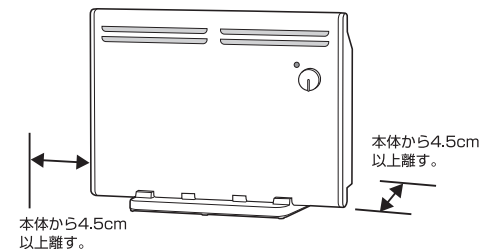
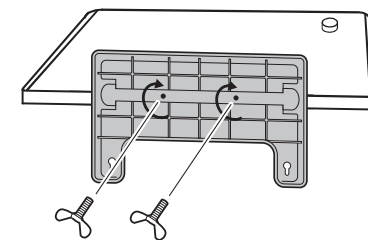
組み立て方

本体を安定した床、または壁面に設置する。

床に置いて使用するとき

※スタンドを本体底面に取り付けます。

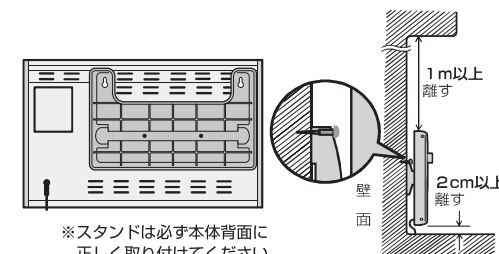
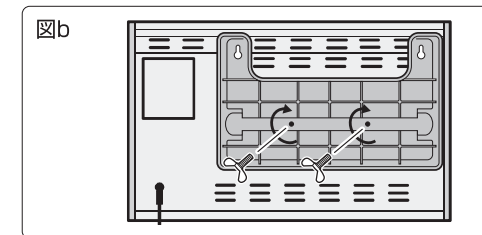
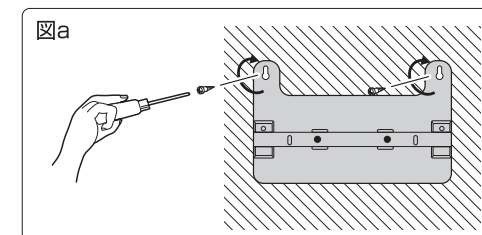
- 1 スタンドのネジ穴を本体底面のネジ穴に合わせ、スタンド取り付けネジを固く締め付けます。
- 2 右の図のように壁面から離して置きます。周囲に燃えやすいものがなく、水がかからない水平で安定した場所に置いてください。本体が斜めになった状態で使用されると安全のための転倒OFFスイッチが働き通電しない場合があります。



壁や柱に掛けて使用するとき

※スタンドを本体背面に取り付けます。

- 1 壁や柱の強度をよく確かめてください。厚さ1cm以下の薄い板や建材に掛けるときは、必ず板や建材の裏面に柱や桟のある丈夫な所に取り付けてください。
※強度がないとヒートンが抜け落ちてしまい、落下する危険があります。
- 2 図aのように付属のヒートンをスタンドのヒートン取り付け穴に合わせて壁や柱に水平にしっかり取り付けます。
- 3 2で取り付けしたスタンドを一度ヒートンからはずします。
- 4 図bのようにスタンドの回り止めを本体背面のスタンド取り付け位置の穴に合わせて、スタンド取付ネジを固く締め付けます。
- 5 スタンドの左右にあるヒートン取付穴にヒートンを引っ掛けます。
- 6 ヒートンが確実に穴に入っているか確認してください。本体が必ず水平になるように固定してください。
※できるだけ低い位置に取り付けてください。あまり高い所に取り付けますと、天井付近に熱がこもり、床面付近の温度が上がりにくくなります。また、床面や壁面から2cm以上離してご使用ください。



※スタンドは必ず本体背面に正しく取り付けてください。

- 本製品は、お部屋全体を暖めるものではありません。局部採暖器具としてご使用ください。
- 本体を必ず水平な安定した場所に置き、『スイッチ』が「切」になっている事を確認してから電源プラグを交流 100V のコンセントに根元まで差し込んでください。
- 電源プラグの抜き差しは運転を停止してから行ってください。

当該機器から使用初期段階において揮発性有機化合物及びカルボニル化合物が最も拡散するおそれがあるため、その際には充分換気をしてください。

使用中と運転停止後に「ピチピチ」などのキシミ音があります。これは器具が熱で膨張・収縮するために起こるもので、製品の異常ではありません。

禁止 操作部に水・お茶・ジュース等を絶対にこぼさないでください。もしこぼした場合はご使用を中止し、お買上げの販売店で点検を受けてからご使用ください。

ご使用方法

1 電源プラグをコンセントに差し込む。

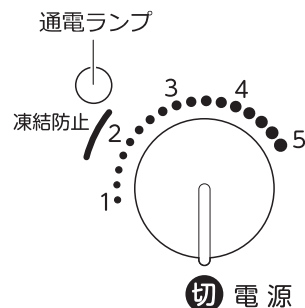


2 スイッチつまみを時計回りに回すと電源が入ります。

1～5の範囲に合わせてご使用ください。

- ・ 通電ランプが点灯し、本体内のヒーターが通電します。
- ・ 室温とスイッチつまみの位置に応じてルームサーモが働き、本体内のヒーターが「入」・「切」を繰り返します。ルームサーモが「切」の時でも、通電ランプは点灯しています。

※ 室温によっては1～5の間でヒーターの温度が下がる場合がありますが故障ではありません。

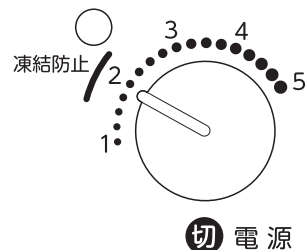


3 使用後はスイッチつまみを回して「切」の位置にする。

- ・ 「カチッ」と音がして、電源が「切」になります。
- ・ トイレの凍結防止などでご使用になる場合を除き、外出時などはご使用にならないでください。
- ・ 使用していないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。

トイレの凍結防止などでご使用になるとき

- ・ 窓を閉め、トイレの気密性を高めてください。
 - ・ スイッチつまみを「凍結防止」の範囲に合わせてください。
- ※ お望みの室温にならない場合は、スイッチつまみを調整して温度を上げてください。



お手入れ

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから行なってください。

① 本体のお手入れをする

- 乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどい場合は、ぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤を布に含ませ固く絞って拭いてください。
- 通気孔にホコリなどがたまった場合は、掃除機で吸い取ってください。
※ シンナー・ベンジンなどの揮発性の溶剤は使用しないでください。本体を傷める原因となります。

収納

収納される時は、本体が充分冷めたことを確認してから行なってください。

- 電源コードを束ねます。
- スタンドを外します。
- 本体にポリ袋などを被せます。
- お買上げ時の箱に収納します。
- 直射日光を避け、湿気の少ない場所に保管してください。
- スタンドを外さずに収納する場合は、本体にポリ袋などを被せて湿気やホコリなどを防止してください。

禁止 電源コードをきつく束ねたり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。コードが破損し、火災や故障の原因になります。

点検

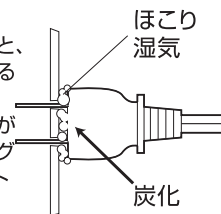
電源コードや電源プラグはときどき点検を行い、次のような症状を見つけた場合、お買い上げの販売店または、弊社サービスセンターにご相談ください。

- 電源プラグに焦げ跡がある。
トラッキング現象が始まっている可能性があり、危険な状態です。

トラッキング現象とは

電気製品の電源プラグを長期間コンセントに差しっぱなしにしていると、湿気やほこりのためにプラグ先端の2本の刃の間に微弱な電流が流れる場合があります。

その時発生する微小火花により、プラグの絶縁材が炭化して絶縁能力が低くなり、徐々に多くの電気が流れるようになる現象です。トラッキング現象のおきた電源プラグをそのまま使用していると、最後にはショートし、発火する恐れがあります。



- 電源プラグの刃が変形している。
- 電源コードを曲げると、電源が入ったり切れたりする。
- 電源コードの被覆に傷、亀裂、へこみがある。
- 電源コードの一部が熱くなる。

次のような取り扱いは感電や発火の原因となり危険です。

- 電源コンセント、電源プラグにほこりやごみがたまっている。
→電源スイッチを切ってから電源プラグを抜き、ほこりやごみを乾いた布で取り除いてください。
- 電源コードにストレス(引っ張りや急激な曲げ)を与えている。
→電源コードにストレスが、かからないように引き回してください。
- 電源コードを引っ張って電源プラグを抜く。
→電源プラグを抜く時は、必ず電源プラグを持って抜いてください。
- 濡れた手のまま電源プラグの抜き差しをする。
→タオルなどで手の水分を拭き取り手が乾いてから電源プラグの抜き差しをしてください。
- 電源プラグが緩んでいる。
→電源プラグを奥までしっかりと差し込んでください。
コンセントが緩くなっている場合は電気工事店にご相談ください。
- 電源コードが束ねられている。
→熱がこもって、たいへん危険です。電源コードは必ず伸ばして使用してください。
- 電源コードが通路にはみ出している。
→足を引っ掛けたり、踏まれたりしないように電源コードを引き回してください。
- 電源コードが暖房器具の前にある。
→熱放射を受ける場所は避けて電源コードを引き回してください。
- 製品またはコンセントが水のかかる場所にある。
→水のかかる場所では電気関連製品を使用しないでください。
- タコ足配線をしている。
→テーブルタップの定格容量をオーバーしている可能性があります。
タコ足配線は行わないでください。

修理サービスについて

(1)保証書

- この製品には、保証書がついています。保証書は、お買い上げの販売店で『販売店名:お買い上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

(2)修理を依頼されるとき

- 保証期間中でも保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。
- 保証期間が過ぎているときは修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

(3)補修用性能部品の保有期間

このカーボンヒーターの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は、製造打切後6年です。

(4)ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

- お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

(5)修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買い上げの販売店にご相談ください。



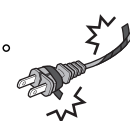
絶対に分解したり修理・改造を行わないでください。

分解禁止



傷んだ電源プラグや電源コードは、絶対に交換、分解、修理、改造をしないでください。

- 火災や感電の原因になります。
- 電源プラグや電源コードが破損したときは直ちに使用を中止し、当社お客様相談室にお問い合わせください。



メモ

Blank memo area with horizontal dashed lines.

メモ

Blank memo area with horizontal dashed lines.

株式会社おおたけ ホームページ

<http://ohtake-since1978.jp/>

